

リング
京都産業21環の会 (KSR)
農業ビジネス参入セミナー

日時 11/27(金)
17時～19時
場所 京都産業21
会議室

明治維新、戦後の農地解放以来の農業イノベーションが、今、始まろうとしています。

●ドローンで農地を測量し、正確に農業機器を半自動操縦する。

●冷蔵技術の発達で鮮度と栄養価を維持した物流の実現。

●消費者への情報欲求に応えるために求められるソフトウェア技術。

大きなビジネスチャンスが生まれようとしています。

農業イノベーションの芽とビジネス可能性に関して学び、
京都が持つ「ものづくり」の精神と技術を活用して、わが国の未来を切り開こうではありませんか。

《内容》

日時 11月27日(金) 17時～19時(受付16時30分～)
場所 京都産業21 2階会議室
テーマ 「農業イノベーション時代のビジネスチャンス」
講師 奈良先端科学技術大学院大学
客員准教授 光井 将宇氏



現在の主な肩書き

- ・ペルル有限会社 代表取締役
- ・奈良先端科学技術大学院大学 客員准教授「グローバルアントレプレナー論」担当
- ・農林水産省 6次産業化プランナー
- ・兵庫県地域振興審議会ワーキンググループ委員

略歴は、裏面をご覧ください。

定員 20名
参加費 無料(会員以外の方も参加可)

参加申込書 FAX 又は E-mail にてお申込み下さい 締切 11月25日

企業名	
お名前	部署・役職
電話番号	E-mail
■お問合せ先・KSR事務局■ (公財) 京都産業21 連携推進部 企業連携グループ 担当: 吉原 TEL:075-315-8677	

お申込みに際しまして、参加証の発行はいたしません。当日会場受付までお越しください。

FAX : 075-314-4720 / E-mail : renkei@ki21.jp

【略歴】

光井将宇 みついしょういち 大阪府出身

1963年1月生

早稲田大学政経学部を卒業後、

コンピュータインテグレートを中心とした経営コンサルタントを自営するかたわら、

大学・専門学校の教壇に立つ。阪神淡路大震災を機に一念発起して、立命館大学大学院経営学研究科に社会人入学。経営学修士(MBA)取得。

大学発ベンチャー企業の経営者として、実質倒産の休眠から株式上場まで天国と地獄の事業経験を積む。

その後、経験を活かして、近畿経済産業局、大阪府、大阪市、兵庫県などで産業振興の委員・指導員を勤める。

一方で、産業育成の鍵を握るのは、長期的な人材育成と考え、高等学校の教科書を執筆したり、大学で企業を中核とした実務的講義を行ったりしている。

また、地域活性化には農林水産業支援が不可欠として、近畿地方の農商工連携・6次産業化サポートに奮闘している。

農商工連携では法律成立時から中小機構のプロジェクトマネージャーとして平成26年3月まで7年間活動し、50件以上の経験を積む。